

公益社団法人くまもと被害者支援センター
平成25年度事業報告
(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

I 犯罪被害者等に対する支援事業（公益目的事業1）

第1 相談事業

1 電話相談・面接相談

相談者のプライバシー等を保護するために、電話相談のブース（2室）及び面接相談室を設置し、犯罪被害相談員において被害者等からの相談受理や各種情報の提供等の相談を行った。

相談専用電話 096-386-1033
相談受付時間 月曜～金曜（平日）10:00～16:00
相談件数 436件（相談内容等は別紙のとおり）

2 専門相談

(1) 心理相談

電話・面接相談の結果、メンタルケアを必要とする被害者等のために、センターに登録された臨床心理士（又は精神科医）によりカウンセリング等を行い、被害の回復と軽減を図った。

相談件数 9件

(2) 法律相談

電話・面接相談の結果、法律専門家による相談が必要と認められる被害者等に対し、センターに登録された弁護士により面接相談を実施し、被害者等への法的な支援活動を行った。

相談件数 10件

第2 直接的支援事業

1 危機介入事業

犯罪被害者等早期援助団体の指定に伴い、犯罪被害発生直後から支援が必要と認められる被害者等に対し、警察や被害者等の要請に基づき、現場、病院、被害者宅等で必要な情報の提供、相談、生活支援等の応急の援助活動を実施した。

警察提供情報受理件数 16件
警察提供情報に基づく直接的支援件数 124件（内訳下記）

2 付添い等の支援

被害者等の要望に応じて被害者等の精神的負担の軽減を図るための付添い等の支援を行った。

警察関連支援	1件（0件）
裁判関連支援	92件（80件）

検察庁関連支援	19件(18件)
行政窓口等への付添	3件(2件)
病院付添	2件(1件)
自宅訪問	8件(6件)
物品の供与・貸与	2件(1件)
生活支援	6件(6件)
宿泊施設提供	0件(0件)
その他	11件(10件)
合計	144件(124件)

※その他 関係機関連絡調整、情報収集・提供等

※()内は、警察提供情報受理事案の件数

3 物品の供与

防犯ブザーを供与することにより、被害者等の不安を除去することに努めた。

防犯ブザー 供与2個

第3 各種手続の補助事業

1 犯罪被害者等給付金申請補助事業

被害者等からの要請を受け、犯罪被害者等給付金の申請から給付までの手続きの概要、裁定の申請に必要な書類等の説明を行った。

申請補助件数 1件

第4 自助グループ支援事業

1 自助グループ「さくらの会」例会の開催

被害者等への長期的な支援として、同じ悲しみや苦しみを経験した被害者遺族が、つらい経験を被害者等同士で語り合うことで被害の克服を図ることを目的に集う自助グループ「さくらの会」に対して、平成20年1月から交流場所の提供やファシリテーター（自助グループ例会における進行・調整役）の育成等を行っている。

□メンバー 殺人事件被害者ご遺族 6人 交通事故被害者ご遺族 6人

□定例会 毎月1回開催 13:30～15:30

・第1水曜日(4月・5月・7月・8月・10月・12月・1月・2月・3月)

・・・センター研修室、熊本テルサ会議室

・日曜日(6月・9月)・・・センター研修室

□特別例会 平成25年11月10日(日) そよ風パーク(上益城郡山都町)

2 その他の活動

被害者等が犯罪被害の現状等や自助グループ活動を通じた長期的な支援の必要性等について社会に発信できる機会をコーディネートした。

□(公社)みやざき被害者支援センター主催「命の大切さを学ぶ教室」に自助グループメンバー講演

日時 平成25年6月17日(月)
場所 宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校(宮崎県西臼杵郡)
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

(公社)みやざき被害者支援センター主催「命の大切さを学ぶ教室」に自助グループメンバー講演

日時 平成25年10月30日(水)
場所 延岡市立土々呂中学校(宮崎県延岡市)
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

人吉農芸学院「被害者の視点を取り入れた教育」に自助グループメンバー講演

日時 平成25年8月27日(火)
場所 人吉農芸学院視聴覚教室(球磨郡錦町)
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

人吉農芸学院「被害者の視点を取り入れた教育」に自助グループメンバー講演

日時 平成26年3月19日(水)
場所 人吉農芸学院視聴覚教室(球磨郡錦町)
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

平成25年度ボランティア養成講座 第4回講座「被害者の声を聞く」に自助グループメンバー講演

日時 平成25年9月13日(金)
場所 熊本市市民活動支援センター・あいぽーと(熊本市)
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

設立10周年記念企画 市民公開講座第4回講座「犯罪被害者の思い…」に自助グループメンバー講演

日時 平成25年11月28日(木)
場所 くまもと県民交流館パレア(熊本市)
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏
交通事故被害者遺族 山本律子氏

第5 関係機関・団体等との連携による被害者支援事業

1 警察等との連絡及び情報提供

直接問い合わせることをためらう被害者等に代わって、相談支援担当責任者が警察や検察庁、裁判所等から支障のない範囲で必要な情報を得て、被害者等に提供を行った。

2 各種会合への参加

地区犯罪被害者支援連絡協議会において、センターの活動状況の報告を行い、地域における被害者支援に関する情報を収集した。

その他、関係機関の会議に出席、被害者支援の連携に努めた。

熊本県犯罪被害者支援連絡協議会幹事会に出席

日時 平成25年11月25日(月) 13:30~16:00
場所 熊本県警察本部多目的ホール

地区犯罪被害者支援連絡協議会総会に出席

平成25年7月30日(火) 小国地区 小国警察署

第24回県警・企業等協議会に出席

日時 平成26年2月12日(水) 18:00~20:00

場所 熊本テルサ「たい樹」

熊本県(環境生活部くらしの安全推進課)主催の会議に出席

犯罪被害者等支援庁内連絡会議

日時 平成25年6月5日(水) 15:00~16:00

場所 熊本県庁行政棟本館会議室

犯罪被害者等支援県・市町村等担当者研修会

日時 平成25年8月23日(金) 13:00~17:00

場所 熊本県庁行政棟新館会議室

熊本地方検察庁 犯罪被害者保護・支援制度の円滑な運用に関するプロジェクトチーム会議に出席

日時 平成25年10月25日(金) 15:00~16:00

場所 熊本地方検察庁大会議室

熊本県弁護士会犯罪被害者支援委員会主催 平成25年度犯罪被害者支援フォーラム「修復的正義の哲学とその可能性~被害者支援のために~」に出席

日時 平成26年3月8日(土) 13:00~16:30

場所 熊本大学黒髪キャンパス北地区

熊本保護観察所「平成25年度熊本県地域医療観察制度運営連絡協議会」に出席

日時 平成25年5月24日(金) 14:00~16:00

場所 熊本第二合同庁舎会議室

熊本県人権施策・啓発推進委員会委員(犯罪被害相談員)として委員会に出席

第1回委員会 平成25年 7月23日(火) 13:30~15:30(熊本テルサ)

くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議の構成団体として会議等に出席

日時 平成25年7月3日(水) 14:00~15:30

場所 熊本テルサ「たい樹」

熊本県安全安心まちづくりアドバイザー登録決定通知書交付式に出席

日時 平成25年7月31日(水) 14:00~16:00

場所 熊本テルサ

平成25年度熊本県DV対策関係機関会議に出席

日時 平成25年6月7日(金) 10:00~12:00

場所 熊本県庁行政棟新館会議室

熊本市DV防止連絡会議に出席

日時 平成26年2月7日(金) 10:00~11:30

場所 熊本市役所大ホール

3 各種研修会等への講師派遣

犯罪被害者の現状とセンターで行っている被害者支援業務を出来るだけ多くの方に理解していただくために、積極的に講師の派遣を行った。

熊本県警察学校(被害者支援)専科教養に講師派遣

日時 平成25年7月9日(火) 15:50~17:10

場所 熊本県警察学校

熊本県犯罪被害者等支援庁内連絡会議に講師派遣

日時 平成25年6月5日(水) 15:00~16:00

場所 熊本県庁行政棟本館

熊本県犯罪被害者等支援県・市町村等担当者研修会に講師派遣

日時 平成25年8月23日(金) 13:00~17:00

場所 熊本県庁行政棟新館

法務省主催車座ふるさとトーク「再チャレンジを支える街づくり~再犯防止と社会復帰支援」に講師派遣

日時 平成25年6月9日(日) 15:00~16:30

場所 菊池市役所泗水総合支所

熊本南地区交通安全協会支部長会議に講師派遣

日時 平成25年7月19日(金) 10:30~11:10

場所 熊本南警察署

小国地区犯罪被害者支援連絡協議会総会に講師派遣

日時 平成25年7月30日(火) 15:30~16:30

場所 小国警察署

熊本さわやか大学校熊本校第22期生8班自主研究「犯罪被害者への支援について学ぶ」に講師派遣

日時 平成25年9月26日(木) 13:30~15:30

場所 くまもと被害者支援センター

熊本刑務所 特別改善指導「被害者の視点を取り入れた教育」受講者に対する講話「犯罪被害者及び、関係者の置かれている現状について」に講師派遣

日時 平成26年3月26日(水) 10:00~11:00

場所 熊本刑務所

□平成25年度全国被害者支援ネットワーク「質の向上研修上半期九州ブロック」に講師派遣

日時 平成25年7月6日(土) 14:25～16:05

場所 博多サンヒルズホテル(福岡市)

□(公社)かごしま犯罪被害者支援センター「ボランティア支援活動員継続研修会」「直接支援の実際(ロールプレイ)・先進県の活動状況等」に講師派遣

日時 平成26年1月25日(土) 14:00～16:00

場所 かごしま県民交流センター(鹿児島市)

□国際ソロプチミスト熊本ーさくら例会に講師派遣

日時 平成25年10月16日(水) 10:30～11:00

場所 ホテルニューオータニ熊本

□八代ロータリークラブ例会「犯罪被害者等支援に関する社内研修会」に講師派遣

日時 平成25年7月17日(水) 13:00～13:30

場所 八代ロイヤルホテル

□熊本北ロータリークラブ例会に講師派遣

日時 平成25年11月27日(水) 13:00～13:30

場所 熊本ホテルキャッスル

□熊本城東ロータリークラブ例会に講師派遣

日時 平成25年12月16日(月) 12:30～13:30

場所 熊本ホテルキャッスル

□熊本東ロータリークラブ例会に講師派遣

日時 平成26年1月21日(火) 12:30～13:30

場所 熊本ホテルキャッスル

□株式会社えがお 社員研修に講師派遣

日時 平成25年8月31日(土) 13:00～14:00

場所 熊本本社ビル

4 全国被害者支援ネットワークへの参加

犯罪被害者支援の全国民間組織「認定NPO法人全国被害者支援ネットワーク」に加入し、全国の民間支援組織との連携を図り、合同の研修会等に参加した。

□全国被害者支援ネットワーク全国事務局長等会議・新任事務局長研修に出席

日時 平成25年7月11日(木)～13日(土)

場所 被害者支援都民センター・全国被害者支援ネットワーク(東京都)

□全国被害者支援ネットワーク平成25年度第1回九州ブロック事務局長会議に出席

日時 平成25年9月30日(月)

場所 ホテルセントラーザ博多(福岡市)

□全国犯罪被害者支援フォーラム2013 ～犯罪被害者支援における連携のあり方～
に出席

日時 平成25年10月18日(金)

場所 イイノホール(東京都)

□平成25年度全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会に出席

日時 平成25年10月19日(土)～20日(日)

場所 機械振興会館(東京都)

□平成25年度質の向上研修九州ブロックに出席

上半期 日時 平成25年7月6日(土)～7日(日)

場所 博多サンヒルズホテル(福岡市)

下半期 日時 平成26年2月1日(土)～2日(日)

場所 博多サンヒルズホテル(福岡市)

□全国被害者支援ネットワーク主管 課題研修(上級)に出席

日時 平成25年9月24日(火)～26日(木)

場所 大阪被害者支援アドボカシーセンター(大阪市)

□全国被害者支援ネットワーク主催 春期全国研修会(コーディネーター研修後期)に
出席

日時 平成26年1月29日(水)～31日(金)

場所 機械振興会館(東京都)

□全国被害者支援ネットワーク主催「広域・緊急支援チームに関する説明会」に出席

日時 平成26年2月2日(日)

場所 博多サンヒルズホテル(福岡市)

5 日本司法支援センターへの参加

平成18年10月に「総合法律支援法」に基づいて日本司法支援センター(愛称:法テラス)が設立され6年が経過した。法テラスが行う犯罪被害者支援業務においては、法制度に関する情報の提供、犯罪被害者支援の経験や理解のある弁護士の紹介、国選被害者参加弁護士候補の裁判所への指名通知等、また、民事法律扶助業務においては、経済的に余裕のない方に対し損害賠償請求訴訟等における弁護士費用の立替え等が行われており、連携を図りながら協力を努めた。

法テラス熊本への紹介人数 4人 法テラス熊本からの紹介人数 2人

第6 被害者等の実態等に関する調査及び研究事業

1 刊行物による情報収集

被害者等の実態等に関する情報を新聞、雑誌等の刊行物から収集し、資料化した。

第7 相談員・被害者支援ボランティアの養成及び研修事業

1 平成25年度ボランティア養成講座(入門編)～第12期受講生～

被害者支援活動に携わる新人ボランティアを募集し、全国被害者支援ネットワークによる全国統一の研修プログラムに沿ってカリキュラムを作成し、養成のための講座を開催した。

日 時 平成25年8月2日(金)～平成25年10月4日(金)

場 所 市民活動支援センターあいぼーと

受講者数 7人 市町村担当者聴講者 8人(2市4区1町)

修了者数 3人

内 容

① 8月 2日(金) (あいぼーと)	開講式 被害者支援の意義・必要性 ①くまもと被害者支援センターの役割について ：北澤 卓(くまもと被害者支援センター長) ②警察の犯罪被害者支援活動について ：熊本県警察本部犯罪被害者支援室
② 8月 9日(金) (あいぼーと)	法律・制度の基礎知識 ①被害者支援の経緯と現状 ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員 ②法律・制度の基礎知識 ：渡辺絵美氏(弁護士)
③ 9月 6日(金) (実地研修)	刑事司法の実際 ①熊本地方裁判所：裁判の傍聴 ②熊本地方検察庁：検察官の講話
④ 9月13日(金) (あいぼーと)	被害者の声を聞く ：交通事故被害者ご遺族 被害者支援の視点 ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員
⑤ 10月 4日(金) (あいぼーと)	被害者支援の実際 ①支援活動の体験報告 ：くまもと被害者支援センター支援活動員 ②自分を知るワーク ：原田則代氏(臨床心理士) 閉講式

2 相談員・被害者支援ボランティアの継続的な研修

ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアに、電話相談員や直接支援員として支援活動に必要な専門的知識や技能を習得してもらうため、全国被害者支援ネットワークによる研修プログラムに沿って研修を行った。また、各事案について専門家をまじえて検討会を行ったり、全国被害者支援ネットワークをはじめとする他機関が開催する研修会や講演会に参加した。

□平成25年度支援活動員継続研修(直接支援員初級研修)

日 時 平成25年10月17日(木)～平成26年3月24日(月)

場 所 市民活動支援センターあいぼーと・センター研修室

受講者数 10人

内 容

①10月17日(木) ○電話相談の実務

(あいぼーと)	①電話相談の基本とケース対応 ②ロールプレイ ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員
② 11月 6日(水) (あいぼーと)	○被害者を支援するための制度1 ①被害者参加制度、損害賠償命令制度 ②法テラスの被害者支援について ：渡邊 剛氏 (弁護士) ○架空事例によるケース検討 ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員
③ 12月 9日(月) (あいぼーと)	○被害者を支援するための制度2 ①更生保護における犯罪被害者等のための制度 ：熊本保護観察所被害者支援担当保護司 ○少年事件の手続きについて ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員
④ 1月22日(水) (センター研修室)	○被害者の支援1 ①犯罪被害者の治療について ：井形るり子氏 (精神科医) ○犯罪被害者の現状について ：米村州弘氏 (自助グループ「さくらの会」代表)
⑤ 2月19日(水) (あいぼーと)	○被害者の支援2 ①リスニング技術・基本対応 ②情報提供 ③電話相談 ④心理教育 ：内閣府犯罪被害者等施策推進室制作DVD教材 ○ロールプレイ ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員
⑥ 3月24日(月) (実地研修)	○被害者支援の実際1 ①法廷付添の実地研修 ～直接的支援の方法～ ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員
⑦ 3月24日(月) (実地研修)	○被害者支援の実際2 ①裁判傍聴 (殺人事件裁判員裁判) ②裁判傍聴後のフォロー、裁判記録のとり方、付添支援の補助業務について ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員

□平成25年度全国被害者支援ネットワーク質の向上研修九州ブロック (直接支援員継続研修・犯罪被害相談員養成研修)

上半期 日 時 平成25年7月6日(土)～7日(日)

場 所 博多サンヒルズホテル (福岡市)

参加者 2人

下半期 日 時 平成26年2月1日(土)～2日(日)

場 所 博多サンヒルズホテル (福岡市)

参加者 2人

□全国被害者支援ネットワーク主管平成25年度「課題研修 (上級)」

日 時 平成25年9月24日(火)～26日(木)

場 所 大阪被害者支援アドボカシーセンター（大阪市）
参加者 1人

全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会
日 時 平成25年10月19日（土）～20日（日）
場 所 機械振興会館（東京都）
参加者 1人

全国被害者支援ネットワーク春期全国研修会（コーディネーター研修・後期）
日 時 平成26年1月29日（水）～31日（金）
場 所 機械振興会館（東京都）
参加者 1人

平成25年度第1回女性相談業務研修会に出席
日 時 平成25年8月30日（金）10:00～15:00
場 所 熊本県庁本館大会議室
参加者 3人

平成25年度第2回女性相談業務研修会に出席
日 時 平成26年2月21日（金）10:00～15:00
場 所 熊本県庁本館大会議室
参加者 5人

3 臨床心理士等によるスーパービジョンの実施

被害者等からの相談に従事する相談員・被害者支援ボランティアに対して、臨床心理士等により、専門的立場から指導助言を行ったり相談に応じる等、支援者自身のメンタルケアにも努めた。

件数 3回

II 犯罪被害者等の支援に関する広報及び啓発事業（公益目的事業2）

第1 被害者等の支援に関する広報及び啓発事業

1 センター設立10周年記念事業の実施

平成25年4月でセンター設立10周年を迎えたことから、「設立10周年記念事業」として次の3事業を実施した。また、当センターの認知度アンケート調査を実施し、センター事業に反映させた。

- (1) 設立10周年記念式典・シンポジウム～被害者支援のさらなる発展をめざして～
日 時 平成25年11月24日（日）13:00～17:05
場 所 熊本テルサ（熊本市）
参加者 約300人
主 催 公益社団法人くまもと被害者支援センター

内 容 第1部：犯罪被害者支援功労者・功労法人表彰、犯罪被害者支援功労法人
・功労団体感謝状 贈呈
来賓祝辞

第2部：基調講演「天使が空に帰った日」清水誠一郎氏（犯罪被害者ご遺族）
基調講演「犯罪被害者等への支援のあり方」熊本地方検察庁検事

第3部：犯罪被害を考える上映会 映画「衝動殺人 息子よ」

(2) 設立10周年記念誌の発行

平成25年11月2500部（A4・36ページ）発行し、賛助会員、全国の民間
支援団体等へ配布した。

(3) 設立10周年記念企画・犯罪被害者週間(11月25日～12月1日)事業「市民公開講座」
～もしも、あなたが事件・事故の被害に遭ってしまったら…～

日 時 平成25年11月25日（月）～29日（金）

会 場 くまもと県民交流館パレア

内 容 犯罪被害に遭った際の対応を専門家に学ぶ公開講座を5回に分けて開催。

第1回：11月25日（月）警察での捜査とは

第2回：11月26日（火）裁判所ってどんなところ？

第3回：11月27日（水）被害者にも弁護士がついてくれるの？

第4回：11月28日（木）犯罪被害者の思い…

第5回：11月29日（金）刑務所の中ではどんなことをしているの？

(4) 設立10年「センター認知度アンケート調査」

センター設立から10年が経過したことを期に、熊本県警のご協力のもと県民の
方々の当センターへの認知度アンケート調査を行った。その結果、認知度は3割
程度に留まっていることが分かった。

回答者 597人（男性347人・女性241人・無回答9人）

結 果 センターを知っている・・・198人 33%

〃 知らない・・・387人 65%

2 街頭キャンペーン活動の実施

(1) 毎月8日犯罪被害者支援「街頭キャンペーン」活動の実施

毎月8日に、ファンドレイジングの取り組みとして街頭啓発活動と街頭募金を実施
した。

番号	開催日	実施地
①	平成25年 6月 1日	熊本市下通アーケード
②	平成25年 7月 8日	熊本市下通アーケード
③	平成25年 8月 8日	JR熊本駅前
④	平成25年 9月 8日	熊本市健軍商店街アーケード
⑤	平成25年10月 8日	熊本市交通センターコート(台風の為中止)
⑥	平成25年11月 8日	熊本市下通アーケード
⑦	平成25年12月 8日	熊本市ゆめタウンはません店
⑧	平成26年 1月 8日	嘉島町イオンモール熊本
⑨	平成26年 2月 1日	県警音楽隊コンサート(熊本県立劇場)
⑩	平成26年 3月 8日	菊陽町ゆめタウン光の森店

- (2) 熊本城東ロータリークラブ主催の「被害者支援街頭募金」に参加
平成25年11月10日(日)風流街浪漫フェスタ会場で行われた「被害者支援街頭募金」に参加し、当センターの認知度向上を目指した広報活動の実施や街頭募金活動を行った。

3 センター広報啓発用資料の作成・配布

犯罪被害者支援活動を効果的に推進するため、次の資料を作成し、賛助会員、関係機関団体、企業等に配布し、被害者支援意識の高揚を図った。

資料名	部数
機関誌「センターニュース」第21号(平成25年9月)	3,500部
機関誌「センターニュース」第22号(平成26年3月)	3,500部
みんなで支えていきましょう(リーフレット)	5,000部
ひとりで悩まないで…(リーフレット)	5,000部
くまモン絆創膏	5,000枚
くまモンストラップ	593個
10周年記念誌	2,500部
手記集～犯罪被害者や遺族の思い～「もう一度、微笑んで」第4集	1,000部

4 ホームページによる広報

くまもと被害者支援センターの活動内容等を紹介したホームページを開設しているが、イベント情報や相談状況などを随時更新して、センターの広報と相談窓口の啓発に努めた。また、公益法人は、公正で開かれた活動を推進するため、その活動状況、運営内容、財務資料等を積極的に公開するものとなっていることから、可能な限りホームページで公開し、広く一般の閲覧に供することに努めた。

アドレス <http://www.k-v-support.jp> (携帯電話からもアクセス可能)

5 広報媒体等を利用した広報啓発

報道機関の取材への協力、各媒体を通じてセンターの事業内容を紹介した。

□マスコミへの広報依頼(熊本日日新聞扱い分)

平成25年 6月 3日(月)朝刊掲載	犯罪被害者支援街頭キャンペーン活動
7月 9日(火)朝刊掲載	// 毎月8日街頭キャンペーン活動
10月 9日(水)朝刊掲載	被害者支援自販機 自治体1号機設置
11月25日(月)朝刊掲載	10周年記念式典・シンポジウム
11月26日(火)朝刊掲載	10周年記念企画 市民公開講座
12月 4日(水)朝刊掲載	被害者支援自販機 自治体3号機設置
12月24日(火)朝刊掲載	設立10年くまもと支援センター

III 管理部門

第1 業務執行体制の整備と強化

1 「犯罪被害者等早期援助団体」としての業務の推進

平成17年4月、熊本県公安委員会から被害者等の援助を適正かつ確実にを行うことができる団体として、「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受けたことにより、警察から、被害者の同意を得た上で、当該被害者の氏名・住所・被害の概要に関する情報の提供を受けることが可能となったため、早い段階から被害者等に接し効果的な支援活動を推進することができ、被害者等に安心感を与え、信頼を高めることができた。

2 公益法人に対する優遇税制を活用しての財政基盤の強化

公益法人制度改革に伴い、当センターは平成21年12月1日付けで公益社団法人へ移行した。移行後は、すべての公益社団法人が「特定公益増進法人」に該当することとされていることから、税制上の優遇措置を活用して、センターへの寄附や会員加入を積極的に働きかけ、財政基盤の強化に努めた。さらに、平成23年度税制改正において、寄附税制に関し、従来からの所得控除制度に加えて一定の要件を満たす公益社団・財団法人への個人からの寄附に関する「税額控除制度」が導入された。当センターは、熊本県から平成23年10月27日付けで対象法人であることの証明を受けたことから、個人の方からの寄附(賛助会費も含まれる)は、確定申告の際に「所得控除」か「税額控除」のいずれか有利な方を選択して寄附金控除が受けられることとなった。税額控除制度は、従来からの所得控除制度に比べて、少額の寄附者にとって控除額が大きい制度となるため、この制度の周知を図り会費納入を働きかけた。

3 被害者支援寄附金付き自動販売機の設置促進

飲料メーカーの社会貢献活動の一環として推進される「犯罪被害者支援型自動販売機」の設置促進に協力し、設置店等や飲料メーカーからの寄附金による財政基盤の強化を図った。

被害者支援自動販売機設置状況（設置順）

設置先	台数	飲料メーカー
警察学校	2台	コカ・コーラウエスト(株)
警察学校	1台	西日本ビバレッジ(株)
警察学校 機動隊舎	1台	コカ・コーラウエスト(株)
警察学校 機動隊舎	1台	サントリービバレッジサービス(株)
警察学校 機動隊	1台	西日本ビバレッジ(株)
崇城大学	1台	西日本ビバレッジ(株)
(医)美里みどり会 間部病院	1台	サントリービバレッジサービス(株)
天草池田電機(株)	4台	コカ・コーラウエスト(株)
(医)再生会 くまもと心療病院	1台	コカ・コーラウエスト(株)
熊本地方検察庁	1台	サントリービバレッジサービス(株)
宇城農産輸送(株)	1台	コカ・コーラウエスト(株)
(有)フジスポーツ	4台	コカ・コーラウエスト(株)
(有)ヒューマン・ケアグループホーム ヒューマンケア	1台	西日本ビバレッジ(株)
熊本東急イン	1台	コカ・コーラウエスト(株)
玉東町役場	2台	コカ・コーラウエスト(株)
玉東町工芸館	1台	サントリービバレッジサービス(株)
(有)七城町振興公社 七城温泉ドーム	1台	コカ・コーラウエスト(株)
豊世運輸(株)	1台	サントリービバレッジサービス(株)
(有)旭志村ふれあいセンター「道の駅」旭志	1台	コカ・コーラウエスト(株)
(有)七城町特産品センター 道の駅「七城メロンドーム」	1台	サントリービバレッジサービス(株)

上天草市役所	1台	コカ・コーラウエスト(株)
(株)明和不動産 アパマンショップ県庁東店	1台	コカ・コーラウエスト(株)
アパマンショップ平成店	1台	コカ・コーラウエスト(株)
アパマンショップ日赤通店	1台	コカ・コーラウエスト(株)
アパマンショップ光の森店	1台	サントリービバレッジサービス(株)
ラ・シック辛島	1台	サントリービバレッジサービス(株)
(株)豊工務店	1台	西日本ビバレッジ(株)
(株)建吉組	1台	サントリービバレッジサービス(株)
(一財)熊本県教育会館	1台	(株)伊藤園
合計	37台	

4 2013年度日本財団 預保納付金に係る助成事業

平成20年に施行された「振り込め詐欺救済法」に基づき被害者の方に返金されることなく預金保険機構に納付された資金「預保納付金」を原資に助成が行われることとなり、その事業の「担い手」として日本財団が決まったことから、平成25年度助成事業として2事業を行った。また、次年度事業の会議等にも出席した。

2013年度預保納付金に係る助成事業

1. 団体運営の自立へ向けた仕組みづくり

～犯罪被害者等を支援する団体が自立を目指すために、財政基盤を支える仕組みをつくる事業～

2. 犯罪被害者等支援のための施設整備

～犯罪被害者支援の業務拡充のために資機材を整備する事業～

全国被害者支援ネットワーク主催「平成26年度預保納付金助成事業会議」に出席

日時 平成25年9月17日(火) 12:30～15:00

場所 大阪被害者支援アドボカシーセンター(大阪市)

5 共同募金配分金による犯罪被害者支援事業に対する補助

熊本県共同募金会では、赤い羽根共同募金に寄せられた募金を福祉施設や団体などに配分し助成を行っており、当センターでも平成17年度から助成を受けている。

平成25年度事業(平成24年度配分金)

・機関誌「センターニュース」の発行

第2 理事会・総会の開催

1 平成25年度理事会・総会の開催

平成25年度第1回理事会

日時 平成25年5月8日(水) 15:00～15:45

場所 熊本テルサ

審議事項 平成24年度事業報告の承認について

平成24年度決算報告の承認について

平成25年度補正予算の承認について

定款の一部改正について

規程の一部改正について

役員の変更について

定時総会の日程及び場所並びに審議事項について

□平成25年度定時総会開催

日 時 平成25年5月30日(木) 15:30~16:30

場 所 熊本テルサ

審議事項 平成24年度事業報告の承認について
平成24年度決算報告の承認について
定款の一部改正について
規程の一部改正について
役員の改選について

□平成25年度臨時理事会開催

日 時 平成25年5月30日(木) 16:30~16:45

場 所 熊本テルサ

審議事項 理事長、副理事長及び専務理事の選出について

□平成25年度第2回臨時理事会開催

日 時 平成25年9月13日(金) 10:00~11:00

場 所 熊本テルサ

審議事項 10周年記念式典・シンポジウムの開催について
10周年記念式典・シンポジウムの開催に伴う来賓関係について
10周年記念式典・シンポジウムの開催に伴う表彰関係について
10周年記念誌の発刊について
犯罪被害者週間取り組み行事について

□平成25年度第2回理事会開催

日 時 平成26年3月25日(火) 16:00~16:40

場 所 熊本テルサ

審議事項 平成26年度事業計画の承認について
平成26年度収支予算の承認について
支援活動員になり得る者の認定について

<相談関係>

表1

	取り扱 い件 数	手 段					計	
		電 話	電 子 メ ー ル	手 紙	面 接 相 談	そ の 他		
身 体 犯	殺人(傷害致死)	10	138	0	0	4	0	142
	強盗(致死傷)	0	3	0	0	0	0	3
	強姦	15	57	9	0	7	0	73
	強制わいせつ	17	47	0	0	9	0	56
	その他の性被害	3	2	1	0	2	0	5
	暴行・傷害	10	28	2	0	3	0	33
	その他の身体犯	0	0	0	0	0	0	0
交 通	危険運転致死傷	0	0	0	0	0	0	0
	交通死亡事故	1	1	0	0	1	0	2
	交通事故	17	18	0	0	1	0	19
財産的被害		4	4	0	0	1	0	5
DV		5	6	0	0	0	0	6
ストーカー		2	2	0	0	0	0	2
虐待		1	1	0	0	0	0	1
そ の 他	死別・自殺	3	4	0	0	3	0	7
	災害被害	0	0	0	0	0	0	0
	その他	70	73	4	0	5	0	82
計		158	384	16	0	36	0	436

件

表2

相談者類型(被害者との関係)									
本 人	夫 妻	父 親	母 親	親 族	子 供	知 人 ・ 友 人	そ の 他	計	
3	0	5	22	54	4	2	1	51	142
0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
27	0	0	4	28	0	0	2	12	73
9	0	0	11	20	0	0	0	16	56
5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
12	0	7	2	4	1	0	1	6	33
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
18	0	0	0	0	0	1	0	0	19
5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
4	0	0	0	0	0	0	0	2	6
1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	1	4	1	0	0	0	6
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
67	0	2	2	6	2	0	0	4	83
152	0	14	44	119	8	3	4	92	436

人

表3

対応(処理)結果							
相 談 の み	他 機 関 引 継 ぎ	他 機 関 紹 介	法 律 相 談	カ ウ ン セ リ ン グ	直 接 的 支 援	そ の 他	計
133	1	3	4	1	71	5	218
3	0	0	2	0	6	0	11
63	0	3	3	5	41	7	122
53	1	0	1	3	22	2	82
4	0	0	0	0	0	1	5
23	4	3	0	0	0	3	33
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	1	2	3
5	2	12	0	0	1	0	20
4	0	1	0	0	0	0	5
3	0	1	0	0	0	2	6
0	0	2	0	0	0	0	2
1	0	0	0	0	0	0	1
6	0	0	0	0	1	0	7
0	0	0	0	0	0	0	0
60	5	17	0	0	1	1	84
358	13	42	10	9	144	23	599

件

男女別		
男	女	計
64	78	142
2	1	3
11	62	73
18	38	56
0	5	5
16	17	33
0	0	0
0	0	0
0	2	2
8	11	19
2	3	5
1	5	6
1	1	2
0	1	1
1	5	6
0	0	0
24	59	83
148	288	436

人

<直接的支援関係>

表4

	警察 関連 支援	裁判 関連 支援	検察 庁関連 支援	行政 窓口等 への付 き添 い	病 院付 き添 い	自 宅訪 問	物 品 の 供 与 ・ 貸 与	生 活 支 援	宿 泊 施 設 提 供	そ の 他	計	自 助 グ ル ー プ 開 催
身体犯												
殺人(傷害致死)	0	44	12	1	1	4	0	4	0	5	71	
強盗(致死傷)	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
強姦	0	28	5	0	1	1	2	2	0	2	41	
強制わいせつ	0	14	2	1	0	2	0	0	0	3	22	
その他の性被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
暴行・傷害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の身体犯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
交通												
危険運転致死傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
交通死亡事故	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	
交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
財産的被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
DV	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ストーカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他												
死別・自殺	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
災害被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
計	1	92	19	3	2	8	2	6	0	11	144	12

件 件

<その他の活動関係>

表5

広 報 啓 発 活 動	申 請 補 助	計
47	1	48

件

<相談の端緒>

表6

マ ス メ デ ィ ア	H P	書 籍	リ ー フ レ ッ ト	警 察 教 示	警 察 提 供	他 機 関 か ら の 紹 介	そ の 他	不 明	計
4	19	8	6	9	16	22	16	58	158

件

第1号に関する事業:表5 広報啓発活動

第2号に関する事業:表1～表3 相談事業

第3号に関する事業:表5 申請補助

第4号に関する事業:表4 直接的支援事業